

茨城県中小企業団体中央会 会長 阿部 真也 殿

謹啓 時下益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、高等学校卒業者の就職につきましましては、格段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今春卒業した高校生の就職につきましては、茨城労働局の調査によりますと、三月末の就職内定率は九九・六%と、七年連続で、九九%台の高水準となりました。これもひとえに、事業主の皆様の御支援・御協力の賜物と心から感謝申し上げます。

一方、新型コロナウイルスの影響により、高校生がこれまで応募していた産業・職種の人材数が大幅に減少していることから、今年度の高校生の就職活動が非常に厳しくなることが予想されます。

このような状況の中、進路未決定の卒業生や、一時的な仕事に就く、いわゆるフリーターとならざるを得ない卒業生を生まないためにも、社会全体で協力して、この困難な状況を乗り越えていく必要があると考えております。

県教育委員会では、関係機関と連携しながら、これまで以上に、生徒の適性に配慮して、就職先や職種を選択するなど、きめ細かな指導をして、一人でも多くの生徒が就職できるように努めてまいります。また、厳しい就職状況を踏まえ、学校の教育活動全体を通じてキャリア教育の一層の充実を図り、早い段階から将来の職業について考えるところにも、時代の変化やグローバル社会に柔軟に対応できる能力の育成を図ってまいります。

また、知事部局においては、本県への人材還流や地元定着を促進するため、昨年度から、高校生を対象として、高い技術力を有する県内企業の若手社会人を講師としたキャリア講座を開催するなど、引き続き県内企業の魅力発信に取り組んでまいります。

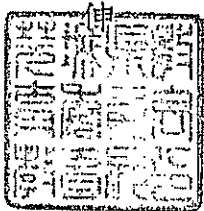
さらに、茨城労働局においては、新卒未就職者等の正社員就職への支援や求人開拓、就職後の職場定着支援などの取り組みを実施してまいります。

貴殿におかれましては、新型コロナウイルスの対応等で昨年に引き続き緊張感を維持し大変であると思いますが、高等学校卒業者の就職の場の確保やキャリア教育の推進について格段の御協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

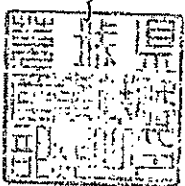
謹言

令和三年六月二十八日

茨城県教育委員会教育長 小泉 元



茨城県産業戦略部長 前田 了



茨城労働局長

下角 圭

